

サラダコスモ ギアリンクス

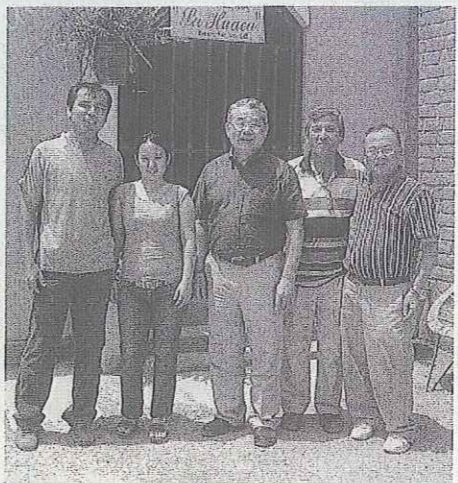
代表取締役社長

中田 智洋氏

10年はサラダコスモ30周年、ギアリンクス10周年と節目の年だった。両社の代表を務める中田智洋社長にこれまでの歩みを振り返っていただき、さらに次の展望を聞いた。

ギアリンクス設立10年

日本の食糧確保と南米 日本人農家支援を目指す



ビスコ生産者のグスクマファミリーを訪問した中田智洋社長（中央）。右は在ベルギー駐在員会会長・小島良弘さん

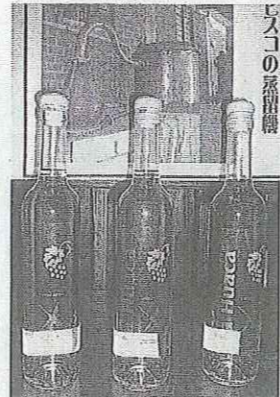
ギアリンクスが設立 10年を迎えました。モトは、スラウト野菜の生産者として、同じフィールド内、岐阜県や日本の食糧確保のために、南米日本移民農家の支援を目的にギアリンクスを立ち上げました。活動は公同組合の活動で、民間企業との取組も進められています。活動の中心は、南米の食糧生産者への支援です。南米の食糧生産者への支援は、日本への食糧供給の確保と、南米の食糧生産者の生活向上の両面から行われています。活動の中心は、南米の食糧生産者への支援です。南米の食糧生産者への支援は、日本への食糧供給の確保と、南米の食糧生産者の生活向上の両面から行われています。活動の中心は、南米の食糧生産者への支援です。南米の食糧生産者への支援は、日本への食糧供給の確保と、南米の食糧生産者の生活向上の両面から行われています。

大胆に新たな取組みへスタート元年

「故郷に錦を飾る夢」実現のお手伝い 移民1世の夢 アルゼンチン ワイン造りが近くスタート

ギアリンクスの今後、またわが故郷の方と、故郷に錦を飾るという夢を実現するお手伝いができることを目指しています。

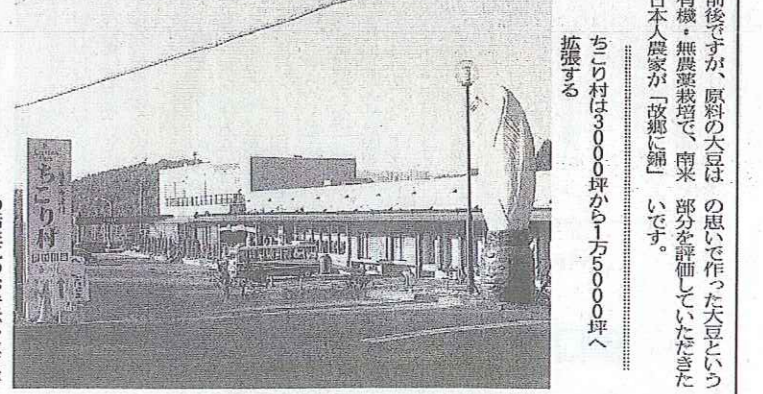
中田 智洋氏は、大豆、ニンニク、マカダミアナッツ、パンプキン、4種類の加工食品を販売しています。加工食品は、大豆、ニンニク、マカダミアナッツ、パンプキン、4種類の加工食品を販売しています。加工食品は、大豆、ニンニク、マカダミアナッツ、パンプキン、4種類の加工食品を販売しています。



南米ヘルシー加工食品「ビスコ」

を具現化するための商品開発には、付加価値を認めたいと考えています。中田 智洋氏は、大豆、ニンニク、マカダミアナッツ、パンプキン、4種類の加工食品を販売しています。加工食品は、大豆、ニンニク、マカダミアナッツ、パンプキン、4種類の加工食品を販売しています。

オープン4年 ちこり村拡張 年間来場規模100万人目指す



ちこり村は3000坪から1万5000坪へ拡張する。前後ですが、原料の大豆は有機・無農薬栽培で、南米部分を確保していただきました。日本人農家が「故郷に錦を飾る」です。

中部有カメーカニ トップインタビュー



アルゼンチンの農場視察ツアーにはこれまで延べ40人が参加した。中田 智洋氏は、大豆、ニンニク、マカダミアナッツ、パンプキン、4種類の加工食品を販売しています。加工食品は、大豆、ニンニク、マカダミアナッツ、パンプキン、4種類の加工食品を販売しています。

サラダコスモも30周年
モヤシなど伸び業績向上
中田 智洋氏は、大豆、ニンニク、マカダミアナッツ、パンプキン、4種類の加工食品を販売しています。加工食品は、大豆、ニンニク、マカダミアナッツ、パンプキン、4種類の加工食品を販売しています。